

# 屋根包む白バラ 苗をプレゼント

## 8千代のバラ苗店 街づくりの試み

船岡のシルバラアを育ててきた  
まきえな（八千代市村上市）  
あきつラインと舞洲田「田家亭」  
などの緑地を擁するナニワイ  
バラから育てたバラ約400日  
前栽培する。店「シルボル  
として贈りまれるバラを店に  
贈るの楽しみを共有する「街  
づくり」の試み。喜望を希望す

る建設の進捗は遅い。

田家亭は1979年に船岡  
市の旧民家を移築してオーブ  
ンした。間もなく、原種で上  
お花1種咲きのナニワイバラ  
が植えられ、毎年1回は花  
びで動物園を遊覧する現在で  
は特に直営は特許、春さ10日  
の前後の17より早方を遊

4月から1カ月ほど、シストラインに植った古民家  
の屋根が白バラに包まれる。田家亭リゾート提供



らほどに育っている。まは如  
知から1カ月ほどの花期に  
は、存在感のある白い大輪に  
包まれて、県内外から見物客  
が集まる名所となる。

「街づくり」のきっかけ  
は、隣接する同店を移築する  
「田家亭リゾート」代表とな  
った野崎孝さんだが、刈り  
込みしたバラの数を増した

してきたことからは始まった。  
水たぎ初らされたければ田家亭は  
植物をしながらも元来は花苗の  
贈った。生体力の強さに感動  
した野崎さんは、希少な  
る種は苗を贈り始めた。

「贈り始めるが、あな  
「おのつたバラは贈った」  
を贈るられるようになった。  
た。野崎さんからの贈り物にも  
気合が入り、「バラを通じて  
感動を共有する」をコンセプト  
「をしてくれたら」と4年前に  
「ナニワイバラ贈りめぐりプロ  
ジェクト」を立ち上げた。

これまでに贈ったバラ苗は  
800人のはが、8千代、千

葉、佐倉の市野の野崎孝  
校、福祉施設、学校など  
後に贈られる。公益財  
団には民間財団など  
る計画で、贈り始めるから  
田家亭の贈り物苗の  
「贈りめぐり」

また、各地の贈り物苗  
の専攻や贈り物苗の  
贈りめぐり、8月には贈り物苗  
で、作品を贈りめぐり。

バラ苗の贈り物苗の  
にある花苗の店「田家亭」  
で、各日正午から先着の人  
間い合わせは贈り物苗へ  
441・4421・6666666  
はをめぐりめぐり（贈り物苗）